

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
1 鶴ヶ島市の防災・減災対策は 東日本大震災において、想定を超える地震・津波が発生し、広域かつ甚大な被害が生じたことを踏まえ、埼玉県では平成24年度から25年度にかけて、最新の科学的知見や基礎的データを反映した新たな地震被害想定調査を実施しました。 この調査では、大きな被害をもたらす地震を想定して、震度分布や建物倒壊・火災延焼・死者数など被害を予測し、今後の防災・減災に役立てるというものです。 また近年、数十年に1度の異常気象が発生し、常態化しており、想定を超える災害が日本各地で発生しております。昨年8月の局地的豪雨により多数の犠牲者を出した広島市の土砂災害や一昨年の集中豪雨の被害にあった大島町など、避難勧告などの避難方法、避難の在り方などが課題になっています。 これらの状況をふまえ、鶴ヶ島市の防災・減災について以下の質問を致します。	市長 教育委員会委員長
(1) 多様な災害に備える鶴ヶ島市防災計画について ア 避難所の開設にあたり、自主防災組織との連携について イ 避難行動要支援者に対する対策は	
(2) 災害時における医療体制について	
(3) 災害時における民間団体との協力関係は	
(4) 他の自治体との災害時における相互応援に関する協定について	
(5) 集中豪雨・竜巻・大雪など、多くの災害事例があり、国土強靭化基本計画に基づいて、地域強靭化計画が策定されるが本市の状況は	
(6) 集中豪雨・降雪等による学校の対応は	